

[基礎強化合格英語解答]

第1回

1 A. 4 B. 3 C. 1 D. 1 E. 2 F. 3 G. 1 H. 2
I. 2 J. 3 K. 3 L. 2

2 a. 3 b. 4 c. 1 d. 3 e. 2 f. 3 g. 4 h. 3
i. 4 j. 3 k. 1

3 1. a. of b. own c. drowing 2. a. There b. no c. but
3. a. by b. happen c. to 4. a. not b. so c. much d. as
5. a. All b. do

4 1. It was not until I came home that I heard the news.
2. My sister prides herself on her knowledge of shorthand.
3. It is so hot that I don't feel like working.
4. See to it that the letter is posted.
5. Tom was so kind as to tell her the way to the station.

5 A. 辞書は我々に単語を覚える手助けをしてくれる。けれども、ただ完全に単語を覚えるやり方は、出来る限り多くの英文で使われるのを知ることである。これはつまり、単語力増強を願う誰もが、多くの書物を読み、理解したものを確実にしなければならない。この種の理解に近道はない。

B. 問1. 3

問2. (2) それに加えて、情報を集め、蓄えているばかりでなく、かつて、人が解決するのに何カ月もかかった複雑な諸問題を、また解決できるのである。

(4) コンピューターは時として「考える」機械と呼ばれても何ら不思議ではない。

(5) 今後、しばらくの間、我々の頭脳は少なくともコンピューターに比べて1万倍複雑であるといっても差し支えないだろう。我々がコンピューターを使うやり方はコンピューターでなく、我々が決めるべきものなのです。

問3. 2 問4. 2

第2回

1 1. b 2. d 3. e 4. a 5. c

2 a. 1 b. 2 c. 2 d. 4 e. 2 f. 4 g. 3 h. 1
i. 2 j. 3

3 1. a. am b. as c. well d. as e. am

2. a. passed b. has c. been d. dead e. for

3. a. have b. read c. such d. an e. as

4. a. looked b. up c. to

5. a. never(cannot) b. without

6. a. cleaned b. by c. her

4 1. It will be not long before our guests turn up.

2. The old man talked whoever was near him.

3. I know better than to do a such things.

4. I am sorry I can't make myself understood in English.

5. This coat of Jim's is already worn out.

5 A. もし新聞が一体何物であって、どのようにして作られるかを私達が知らないなら、良い新聞と悪い新聞の見分け方や、何らかの特定の1つ1つの情報を信じているほうがいいかどうかを分かることではないのである、とスミス先生はしばしば言っています。

B. 問1. (A) 4 (B) 2 問2. 1, 4

問3. (1) ヨーロッパへやって来たアメリカ人の交換教授の妻は、多くのアメリカの家庭が備えている電気洗濯機や乾燥機がなかったので、毎週洗濯物を包んで近所のクリーニング店へ届けることにした。

(2) それゆえ、アメリカ人の観点から見れば、毎週月曜日の朝、夫が大学の講義に出かける前に、その包みを自転車に乗せ

て、クリーニング店まで運んで行くのは理にかなったこと
であった。

(5) アメリカでは、自分の妻の手助けしても、知的職業についている男性の品位を落とすことにはならないのよ。

問4. One, rest

問5. 夫が大学の講義に行く前に洗濯物をクリーニング屋に持っていく
こと

問6. 1

第3回

1 1. by 2. on 3. at 4. with/to 5. in/from 6. from 7. to 8. To
9. at 10. for

2 a. 4 b. 3 c. 2 d. 4 e. 1 f. 3 g. 2 h. 4
i. 4 j. (a) 1 (b) 3 (c) 6

3 1. the older 2. had been 3. will have been 4. conclusion
5. having won 6. Seen 7. stability 8. pronunciation

4 1. I think it impossible for him to succeed in his business.
2. My mother's illness prevented me from going on a trip.
3. Why do you think Mary got angry at my words?
4. John worked as hard as possible only to fail.
5. I was so surprised that I was at a loss for words.

5 A. 1. 地震がいつ起こるかは知りえない、だが私達がそれらを予言できるような時代はやがて来るだろう。
2. 勝利をおさめるのは、今やっていることに満足していなくても、毎日よりよく自分のやっていることに決心する若者だ。

B. 問1. (1) 外国語を学ぶことによって我々は外国の人々との意思疎通や、その国の文化についてさらに多くのことを学ぶことができるからである。

(3) 外国語を学ぶことによって我々は、文化的価値であれ、言語的価値であれ、我々のものが相対的なものであることを知るのである。

(6) この発見によって我々の世界には豊かさと深みが加わる。

問2. (2) 3 (4) 4 問3. 4 問4. 1

第4回

① a. 2 b. 5 c. 4 d. 2 e. 1

② a. 3 b. 3 c. 4 d. 1 e. 4 f. 3 g. 2 h. 1
i. 2 j. 4

③ (a) 4 (b) 7 (c) 10 (d) 5 (e) 8 (f) 1
(g) 3 (h) 6 (i) 2 (j) 9

④ 1. It will take him more than two hours to solve the problem.
2. It cost me two dollars to have this watch mended.
3. I wonder if(or whether) Tom will come in time here.
4. You can't be too careful in driving a car.
5. We take it for granted that he will go to America.

⑤ A. やがて、彼は建築家よりも詩を好むようになってきた。彼は詩を書くことに夢中になっていた一方、また彼は生計を立てるために小説を書き始めた。たとえ彼が建築家として働く計画を捨ててしまったとはいえ、彼は巨大な金額を稼ぐことができる。なぜなら、彼の小説は非常に人気が出てしまったのである。

B. 問1. 少年少女たちが、いつも私に学校で詩を強制的に暗記することは悪いことかどうかをたずねてきます。

問2. 2 問3. (3) 2 (6) 1

問4. 記憶力 問5. 2 問6. 2 問7. a. It b. not c. who

第5回

1. C 2. B 3. B 4. A 5. C 6. B 7. B 8. A
9. C 10. C

2. a. 2 b. 3 c. 4 d. 1 e. 2 f. 3 g. 3 h. 1
i. 4 j. 1

3. 1. by 2. of 3. as 4. way 5. with

4. 1. It seemed to me that he pretended not to know the matter.

2. You must not take advantage of other people's kindness.

3. I wonder what has become of the boy since.

4. I owe what I am today to parent.

5. This is how I learned the poem by heart.

5. A. 集中力というのは一つの事実に注意とか思考を集中させることができる能力です。それはとても若い時期に身につけなければならない能力です。私がどんなにこのことに強調してもそれが強すぎるということはない。

B. 問1. is taught not to tell a lie 問2. 4 問3. 2

問4. (4) 物事には黒や白で成り立っているのではなく、ただ一連の灰色であるということがはっきりしてきます。

(5) 1人の少年は絶対的な真実を語るよりも、嘘をついたほうがいいときがあること（私達はそういう嘘を「方弁の嘘」という）を知ります。

(7) 人々は感情を傷つけずに、共により快適に暮らせるような嘘をつきます。

問5. 4 問6. 1

第6回

1. (4) 2. (3) 3. (2) 4. (4) 5. (2)

2. 1. 1 2. 3 3. 3 4. 2 5. 1 6. 3 7. 2 8. 1
9. 3 10. 3

3 1. (イ) 2. (ア) 3. (エ) 4. (ウ) 5. (イ)

4 (a) ハーローヘーイーホーニ (b) ローニーハーヘーホーイ
(c) ニーローハーヘーイーホ (d) ニーハーヘーローイーホ

5 A. 1. 商売の中で最も必要な物は資本であるのは言うまでもない。どんなにあなたのもっている資本が多くても、その使い方が悪ければ、成功しないだろう。

2. イギリスでは、何人かの女の子は制服を着ることをいやがります。そして女の子が制服を着ることを強制されるべきではない、と新聞に取り上げられます。

B. 問1. time 問2. for 問3. 2 問4. may well

問5. イギリス人も日本人も控え目です 問6. (6) 2 (9) 3

問7. (8) 英国人だったらおそらく食堂車の中とほんのわずかに見知らぬ人に話しかけられた後を除いては、列車の中で見知らぬ人と話しかけたりしない。

(10) 日本人は一旦知り合いになると、世界のどんな国民にもまして愛想がいいのです。

(11) 私はしばしば日本を旅行中に、日本人に話しかけた時、私は最初はどうも無愛想だと思った人々は、結局、とてもいい人だということがわかりました。

第7回

1 (1) a. plain b. plane (2) a. piece b. peace

(3) a. sum b. some (4) a. threw b. through

(5) a. weight b. wait

2 a. 4 b. 9 c. 1 d. 5 e. 2 f. 7

3 (1) 2-1-6-4-5-7 (不要な語: 3)

(2) 3-5-1-7-2-8-6 (不要な語: 4)

(3) 2-4-8-3-6-7-1 (不要な語: 5)

(4) 1-4-8-3-9-7-10-2-5 (不要な語: 6)

(5) 10-7-2-9-8-4-1-3-6 (不要な語: 5)

4問1. (1) decision (2) exam (3) realization (4) natural
(5) ability

問2. (イ) decide to study foreign languages (ロ) scientists

問3. (a) 2 (b) 1 問4. 3

問5. (1) 文学の研究者は, じかにその大家の作品を読む力がなければなら
ない。

(2) 新しい国語を学ぶことは必然的に知的経験を拡大する結果にな
る。